

2 埋蔵文化財センター事業

(1) 受託事業

ア 発掘調査

委 託 者		所 在 地	遺 跡 名	面 積 (㎡)	備 考
国 土 交 通 省	岩手河川国道事務所	盛岡市	芋田沢田Ⅳ遺跡第2次	1,280	
		〃	芋田沢田Ⅵ遺跡	553	
		北上市	立花南遺跡	4,900	
		遠野市	向Ⅲ遺跡第2次	7,213	
		〃	上日影遺跡	1,450	
		〃	熊の沢Ⅱ遺跡	641	
	三陸国道事務所	田野畑村	尾肝要Ⅰ遺跡	5,300	
		〃	姫松Ⅰ遺跡	3,000	
		〃	姫松Ⅱ遺跡	2,400	
	胆沢ダム工事事務所	奥州市	大平野Ⅱ遺跡	7,300	
小 計			10 遺跡	34,037	
岩 手 県	盛岡広域振興局土木部	盛岡市	小屋野遺跡第2次	6,030	
	沿岸広域振興局土木部	住田町	山脈地遺跡	2,827	
	盛岡広域振興局農政部 農村整備室	矢巾町	高畑遺跡	2,980	
	県南広域振興局農政部 農村整備室	奥州市	高殿Ⅱ遺跡	677	
		〃	国分遺跡	1,814	
		〃	川端遺跡	300	
		〃	堤遺跡	340	
		〃	安久沢東遺跡	4,380	
		〃	田高Ⅱ遺跡	1,480	
		〃	八反町遺跡	3,210	
		〃	中畑城遺跡	2,564	
		〃	堰田遺跡	2,123	
	県南広域振興局農政部 一関農村整備センター	一関市	石崎貝塚	1,620	
		〃	石崎貝塚	293	
小 計			15 遺跡	33,057	

委 託 者		所 在 地	遺 跡 名	面 積 (㎡)	備 考
盛岡市	都市整備部盛岡南整備課	盛岡市	野古A遺跡第30次	9,005	
		〃	飯岡才川遺跡第17次	4,000	
		〃	細谷地遺跡第26次	6,633	
		〃	矢盛遺跡第27次	9,845	
小 計			4 遺跡	29,483	
宮古市	都市整備部建設課	宮古市	佐原Ⅱ遺跡第2次	329	
小 計			1 遺跡	329	
野田村	地域整備課	野田村	中平遺跡	2,736	
小 計			1 遺跡	2,736	
合 計			30 遺跡	99,642	※同名遺跡は遺跡数1とする

イ 室内整理

委 託 者		所 在 地	遺 跡 名	備 考
国土交通省	岩手河川国道事務所	北上市	滝ノ沢遺跡	
		盛岡市	川目A遺跡第5次補	
	胆沢ダム工事事務所	奥州市	下嵐江Ⅰ遺跡	
		〃	下嵐江Ⅱ遺跡	
岩手県	県南広域振興局土木部	奥州市	鶉ノ木南台地遺跡	
	盛岡広域振興局農政部 農村整備室	紫波町	南日詰小路口Ⅰ遺跡	
		〃	南日詰小路口Ⅱ遺跡	
合 計			7 遺跡	

ウ 報告書の発刊

委 託 者		遺 跡 名	発刊部数	備 考
国土交通省	岩手河川国道事務所	新田Ⅱ遺跡	300部	
	三陸国道事務所	八木沢野来遺跡	300部	
		八木沢駒込Ⅰ遺跡	300部	
		八木沢駒込Ⅱ遺跡	300部	
	胆沢ダム工事事務所	大平野Ⅱ遺跡	300部	
盛岡市	都市整備部盛岡南整備課	細谷地遺跡第24次	300部	合冊
独立行政法人		都市再生機構 岩手都市開発事務所		
	細谷地遺跡第25次			
		向中野館遺跡第13次		
盛岡市	都市整備部盛岡南整備課	矢盛遺跡第23次	300部	合冊
独立行政法人	都市再生機構 岩手都市開発事務所	矢盛遺跡第24次		
盛岡市	都市整備部盛岡南整備課	台太郎遺跡第66次	300部	
〃	〃	飯岡才川遺跡第16次	300部	
岩手県	県南広域振興局土木部	鶉ノ木南台地遺跡	300部	
	県南広域振興局土木部 一関土木センター	五輪堂遺跡	300部	
	沿岸広域振興局土木部	子飼沢Ⅰ遺跡	300部	合冊
		子飼沢Ⅱ遺跡		
	盛岡広域振興局農政部 農村整備室	下川原Ⅰ遺跡	300部	合冊
		下川原Ⅱ遺跡		
		南日詰小路口Ⅰ遺跡	300部	合冊
		南日詰小路口Ⅱ遺跡		
	県南広域振興局農政部 農村整備室	水尻遺跡	300部	合冊
		古城方八丁遺跡		
		四反田Ⅰ遺跡		
		四反田Ⅱ遺跡		
	県南広域振興局農政部 北上農村整備センター	下中居Ⅰ遺跡	300部	合冊
		下中居Ⅱ遺跡		
		西部遺跡	300部	
舟渡Ⅰ遺跡		300部	合冊	
舟渡Ⅱ遺跡				
野沢Ⅱ遺跡				
合 計		28遺跡 31件 (18冊)		※同名遺跡は遺跡数 1とする
平成22年度発掘調査報告書			330部	

エ 講習会等事業

事業名	事業内容	実施時期	場所	参加者
第32回埋蔵文化財展	岩手県立博物館移動展と連携し、地元での発掘調査成果を中心とした展示を行った。 「いわての宝をみようー自然・文化、住田の遺跡ー」	11月19日 ～23日	住田町 農林会館	760名
第31回埋蔵文化財発掘調査技術講習会	埋蔵文化財調査に携わる県内市町村職員を対象に、職務に必要な知識・技術の習得を図るため、特別研修を実施した。 「中世から近世の陶磁器の見方」	12月3日	岩手県 工業技術センター	42名
第33回埋蔵文化財公開講座	一般県民を対象に、埋蔵文化財保護の理解を深めるため、第一線の研究者による講演を行った。 「狩猟文化の歴史とその意味」 東京大学大学院教授 佐藤 宏之氏	2月5日	岩手県 民会館中ホール	211名
所報「わらびて」の発行	岩手県文化振興事業団及び県内市町村教育委員会が実施した発掘調査の成果及び埋蔵文化財に関する情報を掲載した。	1,200部(年2回 6月、2月) 122号～123号		

(2) 自主事業

事業名	事業内容	実施時期	場所	摘要
(再掲) 第31回埋蔵文化財展	岩手県立博物館移動展と連携し、地元での発掘調査成果を中心とした展示を行った。 「いわての宝をみようー自然・文化、住田の遺跡ー」	11月19日 ～23日	住田町 農林会館	760名
現地説明会 現地公開	地域住民、報道関係者等を対象に、文化財保護思想の普及を図るため、現地において発掘調査成果を公開した。	発掘調査 終了時	発掘現場 6か所	554名
年報の発刊	平成21年度に実施した埋蔵文化財の調査・研究、普及等の事業について集約	7月		500部 年1回発行
第13回遺跡報告会	平成22年度に調査した山脈地遺跡(住田町)など4遺跡について、スライド映写・遺物展示などを行った。	2月5日	岩手県 民会館中ホール	埋蔵文化財公開講座と併催 (参加者 152名)
研究紀要の発刊	埋蔵文化財及び保護に関する諸分野の研究成果を掲載	3月		500部 年1回発行
体験教室「考古学者になろう！」	小学生を対象に、体験を通じて歴史や文化財への理解を深めてもらうため、体験教室を実施した。 収蔵資料の見学・触れる体験、整理作業体験など	7月28日、 29日	埋蔵文化財センター	221名